



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 小糸工業株式会社
コード番号 6747 URL <http://www.koito-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 掛川 隆
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 土屋 和敬

TEL 045-822-7101

四半期報告書提出予定日 平成23年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	35,119	12.9	1,159	—	△2,371	—	△15,008	—
22年3月期第3四半期	31,115	△21.8	△1,576	—	△1,702	—	△2,353	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△361.86	—
22年3月期第3四半期	△56.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	52,370	12,308	21.4	270.73
22年3月期	58,005	27,196	45.6	637.35

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 11,228百万円 22年3月期 26,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	6.8	2,600	△15.5	△1,500	—	△16,300	—	△392.99

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 41,587,061株 22年3月期 41,587,061株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 113,657株 22年3月期 108,724株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 41,476,569株 22年3月期3Q 41,479,627株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

平成23年3月期の個別業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	2.8	700	△ 50.9	△ 3,200	—	△ 16,900	—	△ 407.46

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における我が国の経済は、緩やかな回復の傾向があるものの、国及び地方自治体の厳しい財政状態、不安定な海外経済、円高の影響などが懸念される状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループのセグメント別売上高は以下の状況となりました。

輸送機器関連事業につきましては、鉄道車両機器、鉄道車両シート部門が引き続き好調に推移したことにより、前年同期比増となりました。

電気機器関連事業につきましては、情報システム部門及び子会社のミナモト通信株式会社が売上増となったことにより、前年同期比増となりました。

住設環境関連事業につきましては、住設機器部門が売上増となったことにより、前年同期比増となりました。

これらの結果、当第3四半期における当社グループ全体の売上高は、前年同期比12.9%増の35,119百万円となりました。

損益につきましては、売上増により営業利益が1,159百万円となり、前年同期と比べ大幅に改善いたしました。経常損失は航空事業安全対策費の増加を受け前年同期に比べ悪化し、2,371百万円の損失となりました。また、四半期純損失につきましては、航空機シート事業の損害賠償引当金繰入額8,213百万円及び、同事業に係るたな卸資産評価損3,104百万円を特別損失に計上したこと等により、15,008百万円の損失と、前年同期比増となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は52,370百万円となり、前連結会計年度末と比べ5,634百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の増加3,316百万円、受取手形及び売掛金の減少8,081百万円等であります。

負債は40,061百万円となり、前連結会計年度末と比べ9,252百万円の増加となりました。増減の主なものは、損害賠償引当金の増加8,066百万円、借入金の増加2,735百万円等であります。

純資産につきましては12,308百万円となり、前連結会計年度末と比べ14,887百万円減少し、自己資本比率は21.4%と24.2ポイント減少しました。

また、当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローが、売上債権の減少等により1,161百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得等により、229百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の増加等により、2,588百万円の増加となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の第3四半期末残高は6,758百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,405百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、以下のとおり修正を行っております。

営業利益は、コスト低減及び経費削減の強化により前回予想に対し増益、また経常利益は、航空事業安全対策費が計画より減少する見通しであり、ともに前回予想に対し増益となる見込みであります。

当期純利益は、たな卸資産評価損の特別損失計上等により、前回予想に対し悪化する見通しであります。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	54,200	1,400	△3,000	△15,900	△383.34
今回修正予想 (B)	55,000	2,600	△1,500	△16,300	△392.99
増減額 (B-A)	800	1,200	1,500	△400	—
増減率 (%)	1.5	85.7	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	51,520	3,077	402	△10,764	△259.51

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はありません。

なお、国内外において営業所・工場として賃借している建物は、不動産賃貸借契約に基づき、退去時における現状回復に係る債務を有しておりますが、賃借資産の使用期間が明確でなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上しておりません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,431	3,115
受取手形及び売掛金	15,609	23,691
有価証券	700	701
製品	3,910	3,526
仕掛品	6,400	6,867
原材料及び貯蔵品	3,478	3,770
その他	965	679
貸倒引当金	△311	△311
流動資産合計	37,185	42,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,311	4,554
機械装置及び運搬具(純額)	495	541
工具、器具及び備品(純額)	750	911
土地	3,059	3,059
建設仮勘定	32	43
有形固定資産合計	8,650	9,110
無形固定資産		
無形固定資産合計	910	1,100
投資その他の資産		
投資有価証券	4,905	4,909
その他	748	875
貸倒引当金	△30	△29
投資その他の資産合計	5,624	5,755
固定資産合計	15,185	15,965
資産合計	52,370	58,005

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,180	13,323
短期借入金	6,219	4,409
未払金	100	242
未払費用	2,073	2,042
未払法人税等	215	293
賞与引当金	274	854
役員賞与引当金	3	11
その他	1,545	1,140
流動負債合計	22,612	22,317
固定負債		
長期借入金	1,125	199
退職給付引当金	7,778	7,883
役員退職慰労引当金	214	339
環境対策引当金	199	—
損害賠償引当金	8,066	—
その他	64	68
固定負債合計	17,449	8,491
負債合計	40,061	30,809
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,214	9,214
資本剰余金	8,211	8,211
利益剰余金	△5,547	9,460
自己株式	△42	△42
株主資本合計	11,834	26,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△453	△391
為替換算調整勘定	△153	△16
評価・換算差額等合計	△606	△407
少数株主持分	1,080	759
純資産合計	12,308	27,196
負債純資産合計	52,370	58,005

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	31,115	35,119
売上原価	28,141	30,047
売上総利益	2,973	5,071
販売費及び一般管理費	4,550	3,912
営業利益又は営業損失(△)	△1,576	1,159
営業外収益		
受取利息	91	53
受取配当金	35	33
雑収入	97	351
営業外収益合計	224	437
営業外費用		
支払利息	43	51
持分法による投資損失	154	—
為替差損	106	97
航空事業安全対策費	—	3,803
雑損失	44	16
営業外費用合計	349	3,968
経常損失(△)	△1,702	△2,371
特別損失		
固定資産除却損	9	5
環境対策引当金繰入額	—	199
貸倒引当金繰入額	—	300
たな卸資産評価損	—	3,104
損害賠償引当金繰入額	—	8,213
投資有価証券評価損	56	—
損害賠償金	1,705	—
特別損失合計	1,771	11,821
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,473	△14,193
法人税等	△1,326	280
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△14,474
少数株主利益	206	534
四半期純損失(△)	△2,353	△15,008

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,473	△14,193
減価償却費	1,153	994
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△112	△230
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10	△587
損害賠償引当金の増減額(△は減少)	—	8,213
受取利息及び受取配当金	△126	△86
持分法による投資損益(△は益)	154	—
売上債権の増減額(△は増加)	13,780	8,256
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,713	267
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,718	△1,102
前払費用の増減額(△は増加)	△834	△264
未払金の増減額(△は減少)	△69	△103
その他	108	413
小計	1,130	1,577
利息及び配当金の受取額	136	92
利息の支払額	△33	△43
損害賠償金の支払額	—	△146
法人税等の支払額	△697	△318
営業活動によるキャッシュ・フロー	536	1,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,395	—
有価証券の売却による収入	2,690	100
有形固定資産の取得による支出	△523	△342
投資有価証券の取得による支出	△7	△6
投資有価証券の売却による収入	8	—
その他	△246	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	525	△229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100	2,750
短期借入金の返済による支出	△119	△973
長期借入れによる収入	100	1,000
長期借入金の返済による支出	△62	△40
配当金の支払額	△207	△0
少数株主への配当金の支払額	△77	△146
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△266	2,588
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	△113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	762	3,405
現金及び現金同等物の期首残高	7,798	3,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,560	6,758

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	輸送機器 関連事業 (百万円)	電気機器 関連事業 (百万円)	住設環境 関連事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	17,205	12,537	1,372	31,115	—	31,115
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,642	325	—	2,967	(2,967)	—
計	19,848	12,862	1,372	34,082	(2,967)	31,115
営業損益（△は損失）	△663	676	△34	△21	(1,555)	△1,576

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	26,663	4,451	31,115	—	31,115
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	948	34	983	(983)	—
計	27,612	4,486	32,098	(983)	31,115
営業損益（△は損失）	△960	938	△21	(1,555)	△1,576

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	北米	アジア	欧州	合計
I 海外売上高（百万円）	3,193	1,622	54	4,870
II 連結売上高（百万円）				31,115
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合（%）	10.3	5.2	0.2	15.7

〔セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,622	13,878	1,618	35,119	—	35,119
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,991	383	—	2,374	△2,374	—
計	21,613	14,262	1,618	37,494	△2,374	35,119
セグメント利益（△は損失）	774	1,447	92	2,313	△1,154	1,159

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。